



赤ちゃん授業通信

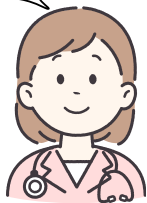


阿波高校 2024年9月24日



命の授業

一度きりの人生を大切に



阿波高校39名と10組の保護者と赤ちゃんが参加し、赤ちゃん授業を開催しました！

徳島県助産師会の川西節子先生より“命の授業”を聞いた後、体験コーナーでは、妊婦の身体の変化や重さを体感したり、赤ちゃん人形を使って抱っこ練習をしました。実際に赤ちゃんに触れ合う交流では、命のぬくもりを肌で感じることができました。



生徒からの質問

- ・妊娠した時どんな気持ちでしたか
- ・出産の痛みやつわりのだるさについて教えて欲しい
- ・子育てをされていて大変だったことは
- ・こどもの成長を感じる時はいつですか
- ・子育てをされていて幸せだと感じる時は
- ・子育てで気をつけていることは
- ・周りからはどんな協力がありましたか



体験コーナー

妊婦ジャケットをつけたり、赤ちゃん人形を抱っこしたり胎児模型や離乳食体験をしました！

妊婦ジャケット



寝返りするのも大変！



下のものをとるのも一苦労

胎児模型



胎児の時はこんなに小さいんだなあ



抱っこ体験



おむつ替えにもチャレンジ！



ミルク飲もうね～



避妊具体験



ふれあい交流

グループに分かれて、生後1ヶ月～12か月の赤ちゃんに触れ合ったり、抱っこをさせてもらいました。また、妊娠中の貴重なエコー写真や、生まれた時や子育てのお話をお母さんやお父さんから直接聞くことができました。

みんな笑顔になっちゃうね



はいどうぞ！



こんにちは！

エコー写真を
見せて
もらいました

練習の成果！





生徒からの感想

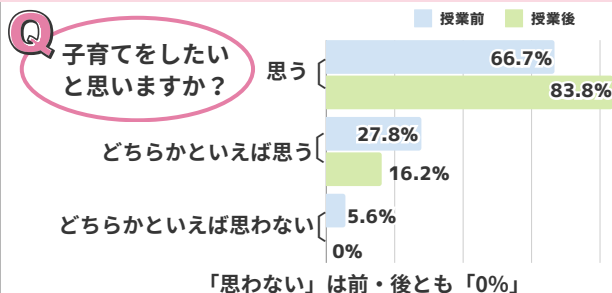


- ・出産の辛さを乗り越えた子育ての喜びを感じました。
- ・子育てで大変なことや幸せなことを知れてよかったです。貴重な経験ができました。
- ・最初は泣かせてしまったらどうしようかと不安だったが、だんだん慣れていくと笑ってくれて嬉しかった。
- ・赤ちゃんの抱っこのしかたなど今まであまり経験がなかったので、実際に体験できて良かったです。
- ・妊婦ジャケットはお腹が大きくて身動きするのがとても大変でした。
- ・お母さんお父さんから実際に話を聞いたことですごく身近に感じることができました。
- ・赤ちゃんはとても小さくて柔らかくて可愛かったです。これから育児のことや妊娠のことについて学んでいきたいと思います。
- ・妊娠中のつわりの大変さや育児のやりがい、大切なことなど色々教えてくださいとても貴重な経験をさせていただき本当にありがとうございました。
- ・お母さんとお父さんが赤ちゃんを大切に育てていることが伝わってきました。
- ・実際の赤ちゃんの抱っこは赤ちゃん自身がよく動いていて人形よりもしっかり腕で支えてないと大変ということがわかった。
- ・今生きているだけで100点満点です。
- ・実際に赤ちゃんに触れ合って、とても癒されました。また、行動が予想できず色んなものを口に運んだり、目を離せないので子育ては大変だと改めて感じました。
- ・男の人でも育児に積極的に協力するべきと感じました。

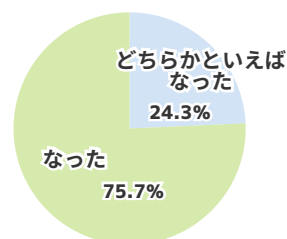


Q&A

生徒アンケート（授業前と授業後にアンケートを実施しました）



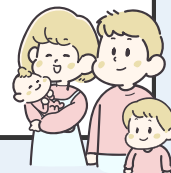
Q 赤ちゃん授業後、自分の結婚や子育てについて具体的に考えるきっかけとなりましたか？



パパママからの感想



- ・赤ちゃんに初めて触れると言う生徒も多く、少しでも生徒たちの将来に何か残せたらと思い参加したが、こちら側がとても楽しい機会となり有り難かった。
- ・生徒たちが積極的に話を聞いてくれて「可愛いー！」と言いながら赤ちゃんに触れ合う姿を見て、幸せな気持ちになりました。
- ・なかなか高校生と触れ合う機会がなかったので、純粋な子どもたちがかわいかったし、自身の子育ても頑張ろうと思えた。
- ・子育ての大変さよりも、楽しさが伝わるように意識して話しました。
- ・生徒が生き生きしていた。
- ・保育士や看護師を目指す子たちも多くいたので楽しみにしています！
- ・これからもこういう機会はたくさん設けてほしい。



運営スタッフより

- ・身近に赤ちゃんとの交流が少ない高校生が優しい笑顔で接していたのを見てほほえましく、良い時間でした。
- ・生徒が真剣なまなざしで、積極的に質問をしてくれたり授業に取り組んでくれ、その姿が嬉しかったです。
- ・講義・体験・ふれあい交流を通して感じた想いを忘れずに、ステキな大人になってください。

